

清潔で快適な日本のトイレ文化を体験いただくことを通して博覧会に貢献

### 「大阪・関西万博」の会場整備参加にブロンズパートナーで協賛 ～大便器・小便器・ウォシュレット※・多目的トイレを提供～

TOTO株式会社(本社:福岡県北九州市、社長:清田 徳明)はこのたび、2025年4月13日(日)～10月13日(月)に開催される「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」の会場整備参加にブロンズパートナーとして協賛し、「迎賓館」「大催事場」に加え会場内12カ所の「休憩所・トイレ棟」に大便器・小便器・ウォシュレット・多目的トイレを提供します。

TOTOは、「新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030」において、“きれいと快適”の実現と“環境”への配慮を両立する商品をグローバルで普及させることにより、地球環境に配慮した、豊かで快適な社会の実現への貢献をめざしています。

博覧会に来場される皆様に、清潔で快適な日本のトイレ文化を体験いただくことを通して、博覧会への貢献に尽力したいと考えています。

※「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です



会場パース図

提供:2025年日本国際博覧会協会



©Expo2025

## 提供商品の一部

### ネオレストNX

ウォシュレットの機能部を便器(陶器)で包み込んだ“真の一体形”を実現した、ネオレストシリーズのフラッグシップモデル。「きれい除菌水」<sup>※1</sup>で便器の見えない汚れや菌を自動で分解・除菌する「便器きれい」「ノズルきれい」、汚れが溜まりやすいフチ裏をなくした「フチなし形状」、トルネード水流で便器全体を効率よく流す「トルネード洗浄」、陶器表面の凹凸を100万分の1mmのナノレベルでツルツルにする「セフィオンテクト」を搭載。



### パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式

フラッシュバルブ式と同等(約20秒間隔)の連続洗浄が可能なため、パブリックトイレの混雑緩和につながります。「フチなし形状」「トルネード洗浄」「セフィオンテクト」を搭載。



### ウォシュレット アプリコットP

洗練されたスリムボディに「便器きれい」「ノズルきれい」を搭載。ボタンを押すたびに発電する「エコリモコン」は乾電池交換や壁裏の電源工事も不要。



### 自動洗浄小便器

シンプルなデザインと節水性能を両立する低リップ小便器。水流を利用し自己発電するため、設置の際の電気工事が不要です。トラップの小型化により洗浄水量を削減。さらに定期的にインターバル排水管洗浄を実施することで尿石を抑制。「セフィオンテクト」も搭載。



### コンパクト・バリアフリートイレパック

多機能トイレに必要な器具類をコンパクトな設計でパッケージ。用途に応じた幅広い組み合わせが可能。壁掛け式便器のため車いすでのアプローチがしやすく、清掃性に優れています。オストメイトに配慮した汚物流しも搭載。



※「きれい除菌水」<sup>※1</sup>は、水<sup>※2</sup>に含まれる塩化物イオンを電気分解して作られる除菌成分(次亜塩素酸)を含む水です。薬品や洗剤を使わず、水から作られます。次亜塩素酸は安全性の観点から水道水質基準<sup>※3</sup>の範囲内の濃度で作られており、安全<sup>※3</sup>で、さらに時間がたつともとの水に戻る<sup>※4</sup>ので環境にやさしいのが特長です。

※1 きれい除菌水の除菌効果 試験機関:(一財)北里環境科学センター 試験方法:電解水の除菌効力試験 除菌方法:電解した水道水と菌液を混合し除菌効果を確認 試験結果: 99%以上(実使用での実証結果ではありません) 効果効能: きれい除菌水は、汚れを抑制するもので清掃不要になるものではありません。使用・環境条件(水質、対象物の材質・形状、汚れの程度など)によっては、効果が異なります。水道水を除菌したという意味ではありません。

※2 水道水および飲用可能な井戸水(地下水)です。(浴室は水道水のみ)

※3 きれい除菌水の水質安全性 試験機関:(一財)岐阜県公衆衛生検査センター 試験方法:電解水の水道水質基準適合性調査試験 検体:電解した水道水/電解水の原水回帰後の水/寿命末期の電解槽で電解した水道水 試験結果:水道水質基準を 100%順守

※4 きれい除菌水の原水回帰特性 試験機関:(一財)日本食品分析センター/(一財)岐阜県公衆衛生検査センター 試験方法:電解水の原水回帰特性試験 検体:電解した水道水 試験結果:約 2 時間にて原水回帰

## 新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030

### きれいと快適



### 環境



### 人とのつながり



「環境・社会的価値」と「経済価値」を同時に実現する新共通価値創造戦略 TOTO WILL2030では、「きれいと快適」「環境」「人とのつながり」を取り組むべき重要課題「マテリアリティ」としてサステナビリティ経営を強化し、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」にも貢献していきます。

<https://jp.toto.com/company/profile/philosophy/managementplan>